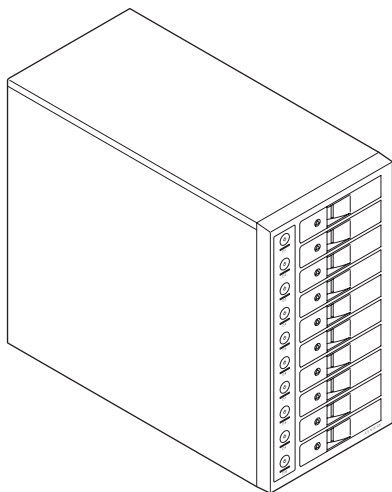


# 裸族のスカイタワー 10Bay SATA6G

CRST1035EU3S6G  
**取扱説明書**



CENTURY

# 【もくじ】

## ごあいさつ 4

---

## はじめに 5

---

- 安全上のご注意 ..... 5
- 制限事項 ..... 10
- ご使用前に ..... 11

## 製品情報 12

---

- 本体 ..... 12
  - 製品仕様 ..... 12
  - 製品内容 ..... 12
  - 各部の名称 ..... 13
  - 対応HDD ..... 14
  - 対応OS ..... 14
  - 対応機種 ..... 15
- 裸族のインナー(付属品) ..... 16
  - 製品仕様 ..... 16
  - 製品内容 ..... 16
  - 対応HDD/SSD ..... 17

## HDDの組み込み方法 18

---

- HDDを接続する前に ..... 18
- 本体の設置、移動について ..... 18
- 組み込みの前に ..... 19
- HDDの取り付け方 ..... 20
  - 取り出す場合は? ..... 23

## 2.5" SATA HDD/SSDの取り付け方法 24

---

## 本製品への『裸族のインナー』のセット方法 25

---

<b>PCとの接続方法</b>	<b>26</b>
-----------------	-----------

---

<b>使用するHDDを選択し、電源を投入する</b>	<b>27</b>
----------------------------	-----------

---

■HDDセレクトスイッチのオン・オフ方法	28
----------------------	----

<b>ステータスLEDについて</b>	<b>30</b>
---------------------	-----------

---

<b>トラブルシューティング</b>	<b>32</b>
--------------------	-----------

---

<b>FAQ</b>	<b>36</b>
------------	-----------

---

## **巻末付録**

## **巻末付録1**

●領域の確保とフォーマット	巻末付録2
■Windows 10/Windows 8(8.1)/Windows 7/Windows Vistaの場合	巻末付録2
■Windows XPの場合	巻末付録10
●ハードウェアの取り外し手順	巻末付録15
●Mac OSでの使用方法(Mac OS 10.6~10.10まで)	巻末付録16
●Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法	巻末付録20
●サポートのご案内	巻末付録24

## 【ごあいさつ】

このたびは、

**「裸族のスカイタワー10Bay SATA6G(CRST1035EU3S6G)」**

をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書には、重要な注意事項や本製品のお取り扱い方法が記載されています。



ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全にお使いください。

また、お読みになった後も大切に保管し、必要に応じてご活用ください。

## 【はじめに】

### 安全上のご注意 （必ず守っていただくようお願いいたします）

- ご使用前に、安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
  - この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解のうえ、守っていただくようお願いいたします。
- 次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。

 <b>警告</b>	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。
 <b>注意</b>	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害ないし物的損害を負う可能性を想定した内容を示します。

 注意指示事項	 禁止(禁止行為)
 分解禁止	 濡れた手での接触禁止
 水濡れ禁止	 電源プラグを抜く
 接触禁止	 ケガに注意

## 【はじめに】

**安全上のご注意** (必ず守っていただくようお願いいたします)

### **警告**



#### **煙が出る、異臭がする、異音がする場合は使用しない**

煙が出る、異臭がする、異音がするときは、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異常状態のまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



#### **機器の分解、改造をしない**

機器の分解、改造をしないでください。

内部に手を触れると、故障、火災、感電の原因となります。

点検、調整、修理は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。



#### **機器の内部に異物や水を入れない**

機器の内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異物が入ったまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



#### **不安定な場所に機器を置かない**

ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、故障、けがの原因になることがあります。



#### **電源の指定許容範囲を超えて使わない**

機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。

定格を越えた電圧での使用は、故障、火災、感電の原因となります。

 **警告**
**電源コード、接続コードに関する注意事項**

以下の注意点を守ってご使用ください。

被膜が損傷したり、故障を招くだけでなく、ショートや断線で加熱して、火災、感電の原因になることがあります。

- 電源コードを無理に曲げる、ねじる、束ねる、はさむなどの行為をしないでください。
- コードの上に機器本体や重い物を置かないでください。
- ステーブル、釘などで固定しないでください。
- 足を引っかけるおそれのある場所には設置しないでください。
- 電源プラグはホコリや水滴がついていないことを確認し、根元までしっかり差し込んでください。
- ぐらぐらするコンセントには接続しないでください。

**雷が鳴り出したら機器に触れない**

雷が発生しそうなときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



また、雷が鳴りだしたら電源コードやケーブル、機器に触れないでください。感電の原因となります。

**ぬれた手で機器に触れない**

ぬれたままの手で機器に触れないでください。感電や故障の原因になります。

**体に異変が出たら使用しない**

体に異変が出た場合は、ただちに使用をやめて、医師にご相談ください。

機器に使用されている塗料や金属などによって、かゆみやアレルギーなどの症状が引き起こされることがあります。

## 【はじめに】

**安全上のご注意** (必ず守っていただくようお願いいたします)

### 注意



#### 設置場所に関する注意事項

以下のような場所には機器を置かないでください。故障、火災、感電の原因となります。

- 台所、ガスレンジ、フライヤーの近くなど油煙が付きやすいところ
- 浴室、温室、台所など、湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかるところ
- 常に5℃以下になる低温なところや40℃以上の高温になるところ
- 火花があたるところや、高温度の熱源、炎が近いところ
- 有機溶剤を使用しているところ、腐食性ガスのあるところ、潮風があたるところ
- 金属粉、研削材、小麦粉、化学調味料、紙屑、木材チップ、セメントなどの粉塵、ほこりが多いところ
- 機械加工工場など、切削油または研削油が立ち込めるところ
- 食品工場、調理場など、油、酢、揮発したアルコールが立ち込めるところ
- 直射日光のあたるところ



 **注意****長期間使用しない場合は接続コードを外してください**

長期間使用しない場合は、安全および節電のため、接続コードを外して保管してください。

**機器を移動するときは接続コード類をすべて外してください**

移動する際は、必ず接続コードを外して行ってください。  
接続したままの移動は故障の原因となります。

**小さいお子様を近づけない**

小さいお子様を機器に近づけないようにしてください。



小さな部品の誤飲や、お子様が機器に乗ってしまうなど、けがの原因になることがあります。

**静電気にご注意ください**

機器に触れる際は、静電気にご注意ください。

本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

# 【はじめに】

## 制限事項

- 本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。このような環境下での使用に関しては一切の責任を負いません。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- 本製品はSATA HDD専用です。パラレルATA (IDE) HDDは使用できません。

## ご使用の前に

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。
- 本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。
- Mac は Apple Inc. の登録商標です。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。



静電気や水分は機器を破壊する原因となりますので、SATA HDD/SSDの取り扱い時には静電気防止バンド等を用い、水気を避けて故障の防止に努めてください。

# 【製品情報】

## 本体

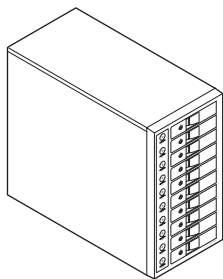
### 製品仕様

- 商 品 名：裸族のスカイタワー10Bay SATA6G
- 型 番：CRST1035EU3S6G
- インターフェイス
  - デバイス側：SATA I/II/3.01.5Gbps/3.0Gbps/6Gbps
  - ホスト側：【USB】USB3.0 【eSATA】SATA3.0 6Gbps
- 冷却ファン仕様：14cm角 1400rpm ±10%  
ノイズレベル 29.6dB ※冷却ファン単体での計測値
- 寸 法：幅 179 × 高さ 330 × 奥行 385mm（突起部含まず）
- 重 量：約 6,000g（ドライブ含まず）
- 温度・湿度：温度 5～35℃・湿度 20～80%  
（結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること）
- 電 源 仕 様
  - 入 力：AC100V～240V
  - 出 力：300W
  - 8cmファン搭載：回転数 2,100rpm ±10%、ノイズレベル 27.1dB  
※冷却ファン単体での計測値

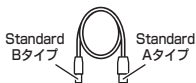
\*本製品にHDDは含まれておりません。

### 製品内容

- CRST1035EU3S6G 本体 <同梱品>
- 専用USB3.0ケーブル  裸族のインナー ×1セット
- 専用eSATAケーブル
- 専用ACケーブル
- ドアロックキー
- 取扱説明書/保証書



CRST1035EU3S6G 本体



専用USB3.0ケーブル



専用eSATAケーブル



専用ACケーブル

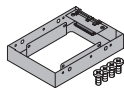


ドアロックキー



取扱説明書/保証書

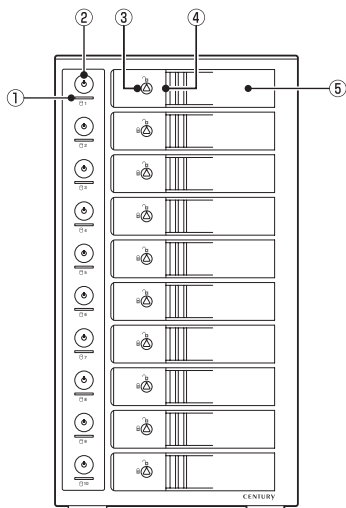
<同梱品>



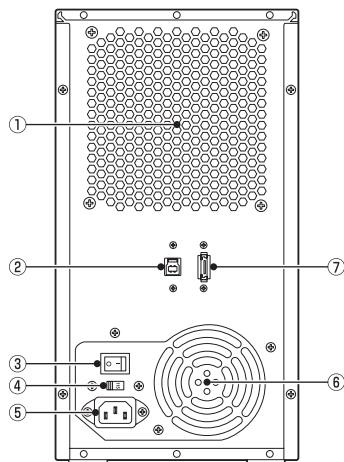
裸族のインナー  
×  
1セット

## 各部の名称

〈前面〉



〈背面〉



- ①ステータスLED
- ②HDDセレクトスイッチ
- ③ドアロック
- ④取出し用ラッチ
- ⑤フロントドア

- ①14cm冷却ファン
  - ②USB3.0コネクタ
  - ③メイン電源スイッチ
  - ④電圧切替スイッチ\*
  - ⑤ACコネクタ
  - ⑥電源ファン
  - ⑦eSATAコネクタ
- \*使用しません。

# 【製品情報】

## 本体(つづき)

### 対応HDD

#### ■3.5" SATA HDD(SATA I/II/3.0/1.5Gbps/3.0Gbps/6Gbps)

- ※本製品はSATA HDD専用です。PATA(IDE)HDDは接続できません。
- ※本製品は6Gbpsに対応していますが、インターフェイス側がUSB3.0/eSATAのため、転送速度はそれぞれのホストインターフェイスの上限となります。
- ※8TBまでのHDDで動作確認を行っております(2015年12月現在)。  
対応HDDの最新情報はサポートセンターにお問い合わせください。
- ※Windows XP ではOSの制限により、2TBより大きいサイズのHDDを扱うことができません。
- ※eSATA接続時、eSATAホストインターフェイスが取り付けられたHDDの容量に対応している必要があります。
- ※HDDの取り付け、取り外しを行う際にHDDに傷がつく場合があります。  
HDDに傷がついたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、HDDメーカーの保証が受けられなくなる場合があります。  
HDDの出し入れはゆっくりと静かに行き、必要以上に傷がつかないように慎重にお取扱いください。

### 対応OS ※2015年12月現在

#### Windows

- Windows 10
- Windows 8(8.1)
- Windows 7
- Windows Vista
- Windows XP(32bit)

- ※上記以外のOSでは動作しません。
- ※Windows UpdateでOSを最新の状態(Service Pack含む)にしてご使用ください。  
最新ではない環境での動作はサポート対象外となります。

#### Mac

- Mac OS 10.11.2
- Mac OS 10.10.5
- Mac OS 10.9.5
- Mac OS 10.8.5
- Mac OS 10.7.5
- Mac OS 10.6.8

## 対応機種 ※2015年12月現在

### USB接続

#### Windows

- USB3.0インターフェイスポートを搭載したPC/AT互換機 (USB3.0モード動作時)
- USB2.0インターフェイスポートを搭載したPC/AT互換機 (USB2.0モード動作時)
- CPUクロック2GHz/メインメモリ1GB以上推奨

※intelチップセット搭載モデル推奨

#### Mac

- USB3.0インターフェイスポートを搭載したIntel Mac
- USB2.0インターフェイスポートを搭載したIntel Mac

※Power PC搭載のMacは動作保証外になります。  
※USB3.0での動作は、USB3.0インターフェイスが標準搭載されているモデルのみで動作を保証します。  
USB3.0インターフェイスカード経由での動作は保証対象外となります。

#### 動作確認済みUSB3.0ホストコントローラ

- Intel H87チップセット内蔵USB3.0ホストコントローラ
- Intel Z77チップセット内蔵USB3.0ホストコントローラ
- ETron EJ168 USB3.0ホストコントローラ
- FrescoLogic FL1100 USB3.0ホストコントローラ
- Asmedia Asm 1042 USB3.0ホストコントローラ
- RENESAS (NEC)  $\mu$ PD72020x USB3.0ホストコントローラ
- VLI VL800 USB3.0ホストコントローラ

※各ホストコントローラのドライバは最新のものをご使用ください。

### eSATA接続 ※Windowsのみ対応、Macには対応しません。

#### Windows

- ポータブルマルチプライヤー対応eSATAインターフェイスを備えたPC/AT互換機

※HDDを10台認識させるためには、ポータブルマルチプライヤー対応のeSATAインターフェイスが必ず必要になります。

ポータブルマルチプライヤー非対応のeSATAインターフェイスに接続すると、HDDは1台しか認識されません。

※使用するeSATAインターフェイスによってはHDDを10台認識できない場合があります。

あらかじめご了承ください。

#### ●動作確認済みeSATAホストインターフェイス

- SiliconImage SiI3132 eSATAホストインターフェイス®
- Asmedia ASM1061 eSATAホストインターフェイス

※RAIDユーティリティには対応しません。

# 【製品情報】

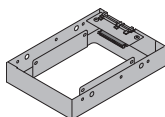
## 裸族のインナー(付属品)

### 製品仕様

- 商 品 名：裸族のインナー
- 型 番：CRIN2535
- 寸 法：幅 101 × 高さ 25.4 × 奥行 146mm (突起部含まず)
- 重 量：約 160g
- 温 度 ・ 湿 度：温度 5～35℃・湿度 20～80%  
(結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること)

### 製品内容

- 裸族のインナー 本体
- 裸族のインナー用  
HDD固定用ミリネジ (4本)



裸族のインナー 本体



裸族のインナー用  
HDD固定用ミリネジ



## 【対応HDD/SSD】

### ■12.5mm厚までの2.5" SATA HDD/SSD(SATA I/II/3.0/1.5Gbps/3.0Gbps/6Gbps)

※本製品はSATA HDD/SSD専用です。PATA (IDE) HDDは接続できません。

また、左右からネジ止めできないタイプのHDD/SSDは取り付けできません。

※1.8インチ、ZIFコネクタ、Micro SATAコネクタ、PCIe接続、3.3V駆動、12V駆動およびSATA接続以外の特殊形状HDD/SSDは使用できません。

※2.5" HDD/SSD取り付けのため、プラスドライバーが必要になります。

※2.5" HDD/SSDの取り付け方などについては、P.24【2.5" SATA HDD/SSDの取り付け方法】をご参照ください。

※2台以上の2.5" SATA HDD/SSDをご使用の場合は、別途「裸族のインナー」を必要台数分、お買い求めください。

## 本製品からのOS起動に関して

本製品はUSB3.0接続時のOS起動には対応していません。

eSATA接続時の起動に関しては、eSATAホストインターフェイスの取扱説明書をご確認ください。

※製品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

### 裸族坊やセンちゃんからのお願い

裸族シリーズは、内蔵用HDDや内蔵用SSDをケースに入れず、むき出し＝裸のまま手軽に使用することを想定して作られています。

しかし、内蔵用HDDや内蔵用SSDは本来とてもデリケートな精密機器です。

特に静電気やほごりに弱いので、必ず静電気の除去作業を行ってからHDD/SSDを取り扱うようお願いいたします。

また、HDD/SSDを保管する時は高温多湿を避け、静電防止袋等をご使用の上、大切に保管していただくようお願いいたします。

デリケートな  
裸族も  
守るのう!



# 【HDDの組み込み方法】

## HDDを接続する前に



警告

- HDDを接続するまで、電源プラグはコンセントから抜いておいてください。コンピュータの電源が入った状態で作業を行うと、感電などの事故や、故障の原因となります。

- HDD接続の際には、静電気に十分注意してください。  
人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。  
作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。

## 本体の設置、移動について

- 本製品を設置する際には、P.5【安全上のご注意】を守り、安定した場所に設置してください。  
HDDを10台セットをした場合、製品全体の重さが**14kg前後**となり、倒れたりすると非常に危険です。  
机の上などに設置する場合は、機の耐荷重以内であることを必ずご確認ください。
- 設置後に本製品を移動する場合、HDDをすべて取り外してから移動するようにしてください。  
HDDを取り外さず、セットしたままで移動する場合は、必ず**2名以上**で周囲に注意をしながら移動を行ってください。  
落下してけがの原因となることがあります。

## 組み込みの前に

- HDDおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。
- HDD接続の際には、静電気に十分注意してください。人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。  
作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。

**⚠ 注意** ・フレームやHDDコネクタ、基板で手を切らないようにご注意ください。

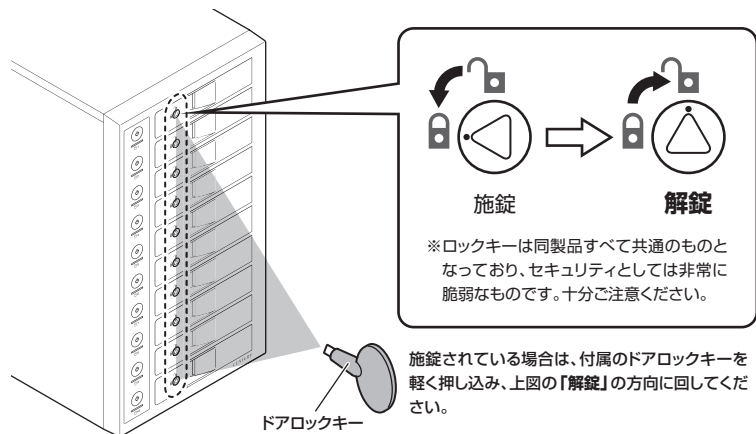
### ※注意

- すでにデータの入っているHDDを接続する場合は、接続時の不測の事態に備えて必ずデータのバックアップを行ってください。  
また、本製品はHDDのホットスワップには対応しておりませんので、電源を入れたままのHDDの抜き差しは行わないでください。
- HDDの取り付け、取り外しを行う際にHDDに傷がつく場合があります。  
HDDに傷がついたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、HDDメーカーの保証が受けられなくなる場合があります。  
HDDの出し入れはゆっくりと静かに行い、必要以上に傷がつかないように慎重にお取り扱いください。

# 【HDDの組み込み方法】

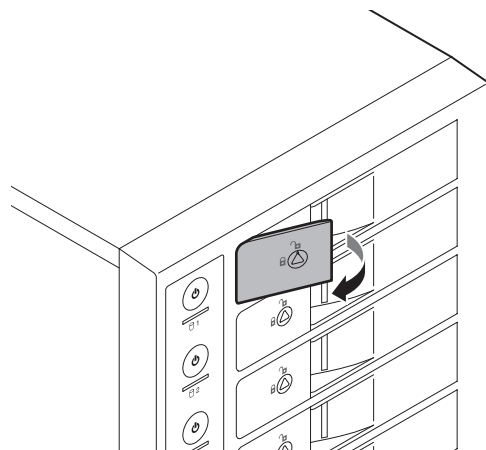
## HDDの取り付け方

1. フロントドアのドアロックが解錠状態 (🔓マーク) にあることを確認します。



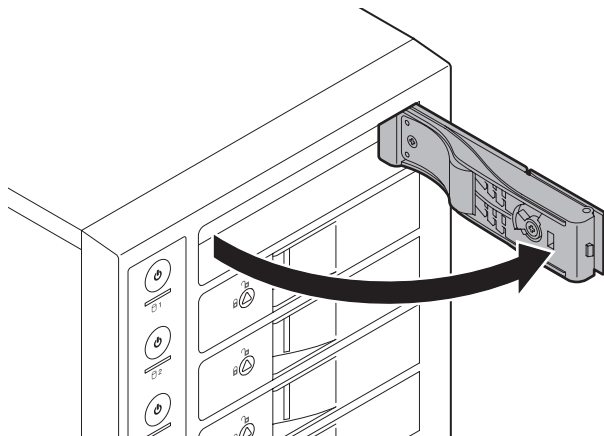
**⚠ 注意** ・HDDやドア等、各金具の端で手を切らないようにご注意ください。

2. フロントドアの取出し用ラッチを手前に引きます。

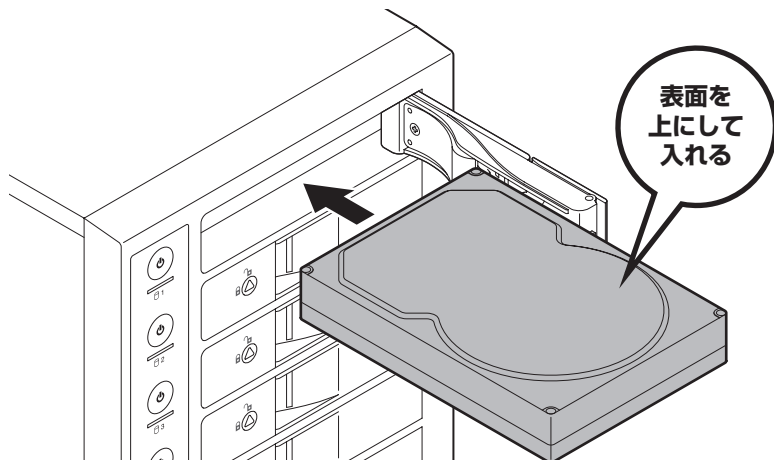


**⚠ 注意**

◎必要以上に力をかけすぎると、故障や破損の原因となりますのでご注意ください。

**3.** フロントドアを開けます。

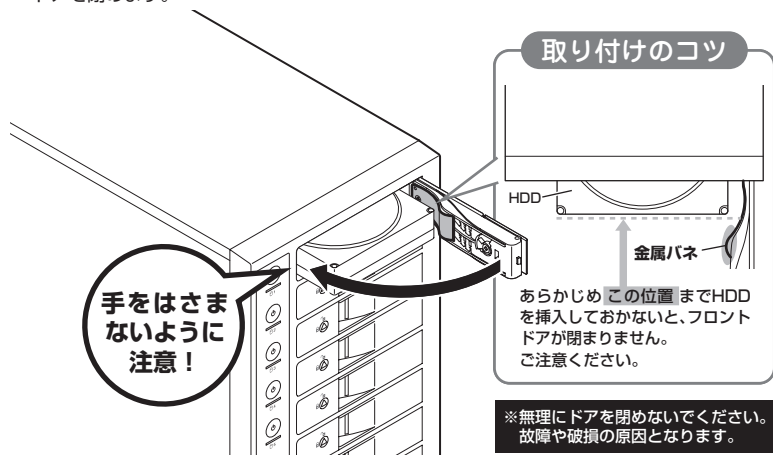
• 本製品のドアに手を挟んだり、本製品のフレームやHDDの基板面、コネクタ等で手を切らないよう十分ご注意ください。

**4.** HDDの表面を上にして筐体にゆっくと入れ、軽く当たったところで止めます。

# 【HDDの組み込み方法】

## HDDの取り付け方

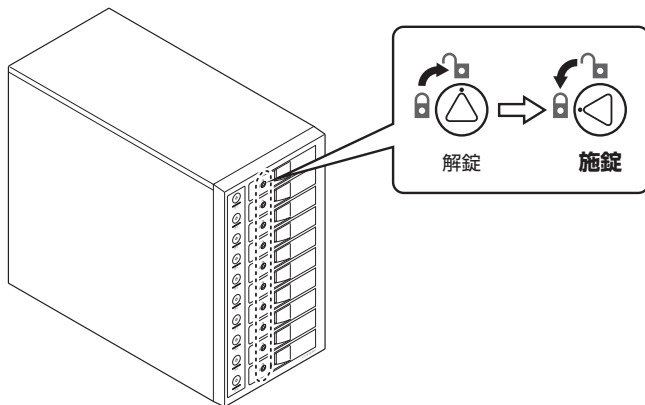
5. HDDがフロントドア内側の金属バネより奥に差し込まれていることを確認したら、フロントドアを閉めます。



**注意**

•本製品のドアに手を挟んだり、本製品のフレームやHDDの基板面、コネクタ等で手を切らないよう十分ご注意ください。

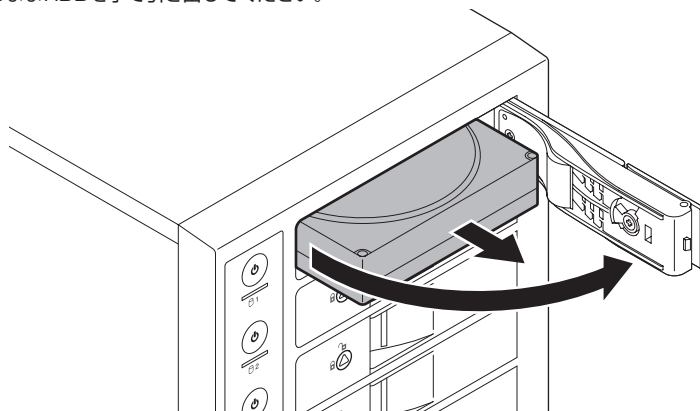
6. 下段もそれぞれ同じようにセットして完成です。  
安全のため、長時間ご使用になる場合にはドアロックを施錠してご使用ください。



**●取り出す場合は？**

取り付けたときと同じようにフロントドアを開けると、中のHDDがコネクタから外れて前へ押し出されます。

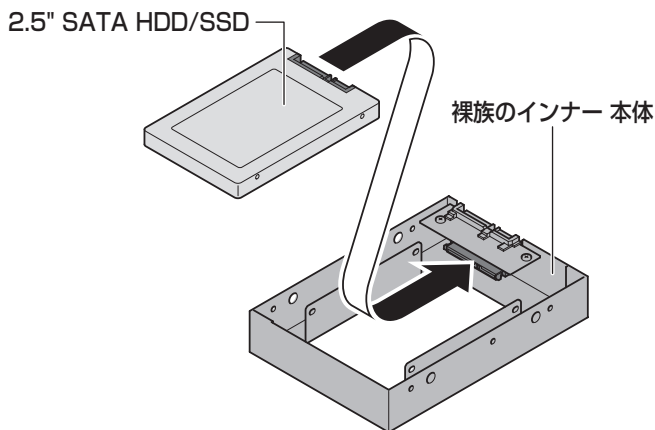
そのままHDDを手で引き出してください。

**⚠注意**

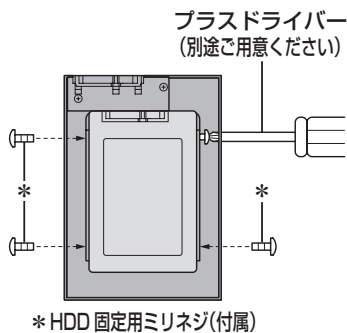
•本製品のドアに手を挟んだり、本製品のフレームやHDDの基板面、コネクタ等で手を切らないよう十分ご注意ください。

## [2.5" SATA HDD/SSDの取り付け方法]

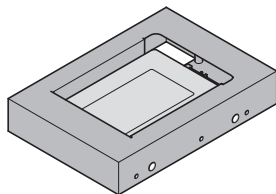
1. 裸族のインナー本体を裏向きにして置き、基板とHDD/SSDのコネクタを図のように接続します。



2. 付属のHDD固定用ミリネジで、本体とHDD/SSDを左右から4箇所ネジ止めします。最後に本体を表向きにして完成です。



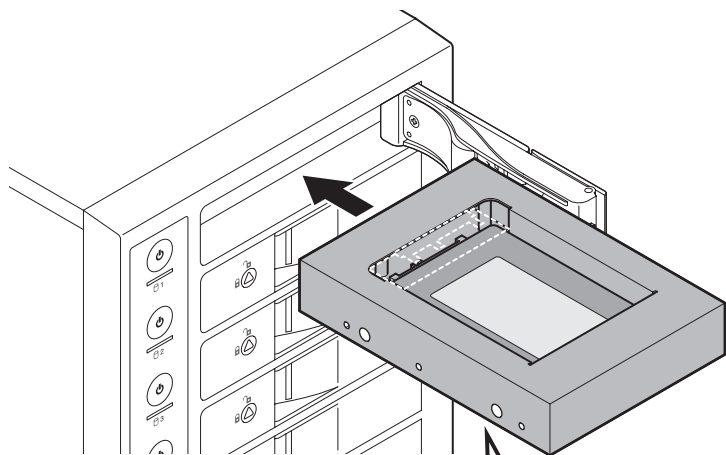
〈完成図〉



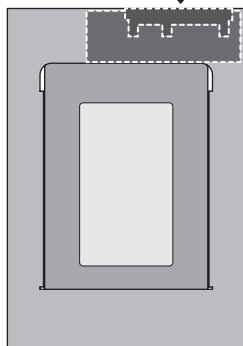


## 【本製品への『裸族のインナー』のセット方法】

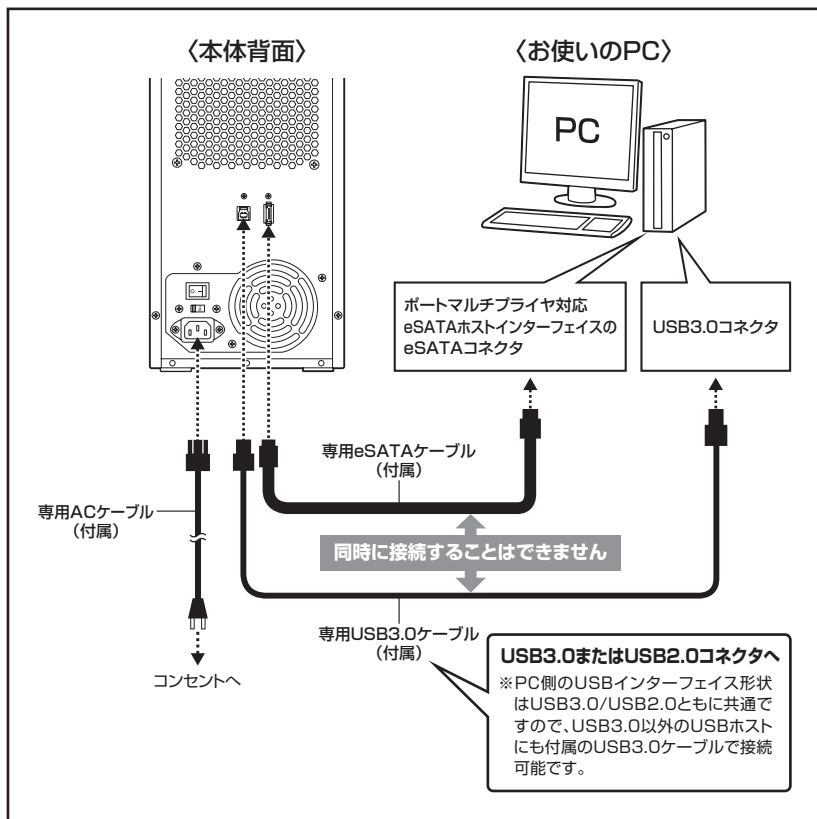
2.5" SATA HDD/SSDを『裸族のインナー』に取り付け後、図のように本製品にセットします。



**SATAコネクタの  
位置に注意！**



## 【PCとの接続方法】



※図はイメージです。また、専用eSATAケーブルはきつく曲げないようにしてご使用ください。

### ～eSATAポートマルチプライヤーとは～

eSATAポートマルチプライヤーは、SATA規格のひとつです。

従来SATAはホストとデバイスを1対1でつなぐことしかできませんでしたが、ポートマルチプライヤー機能を使用すると、1本のeSATAケーブルで理論上15台までのeSATA機器を認識させることができます。

※ポートマルチプライヤーに対応していないホストインターフェイスに本製品を接続した場合、HDDは1台しか認識されませんのでご注意ください。

※eSATAホストインターフェイスによって認識できるデバイス数の上限が異なる場合があります。詳しくは、ご使用のeSATAインターフェイスのメーカーにご確認ください。

## 【使用するHDDを選択し、電源を投入する】

本製品は組み込んだHDDごとに対応する「HDDセレクトスイッチ」を搭載しています。HDDを10台搭載していても、使いたいHDDのみを組み合わせる電源を入れることができます。次ページ以降の手順で、使用するHDDを選択します。

### ⚠️ご注意：必ずお読みください

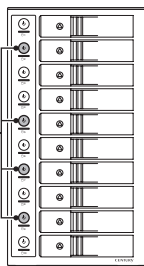
- **【USB3.0接続時】**本製品の仕様上、メイン電源のスイッチがオンの状態でHDDセレクトスイッチのオン/オフを行うと、**接続されたすべてのHDDとPCの接続がいちど切断され、その後再接続されます。**  
他のHDDがデータアクセスをしている時にHDDセレクトスイッチを操作すると、**データが破損したり、HDDが故障するおそれがありますので、HDDセレクトスイッチの操作は、他のHDDへのアクセスが完全に停止していることを確認した後か、可能な限りメイン電源スイッチをオフにした状態で行ってください。**
- **【eSATA接続時】**eSATA接続時の場合、ご使用のeSATAホストインターフェイスにより挙動が大きく異なりますので、**必ずメイン電源スイッチをオフにした状態でHDDセレクトスイッチの操作を行ってください。**
- HDDセレクトスイッチを複数台/同時連続でオン/オフしないでください。  
急激な電圧変化により、**HDDが故障するおそれがあります。**  
複数台のHDDセレクトスイッチを操作する場合は、少し時間を空けて操作してください。
- 本製品はホットスワップには対応していません。
- HDDを交換する際は、HDDセレクトスイッチをオフにするだけでなく、必ずメイン電源スイッチをオフにした状態で行ってください。

# 【使用するHDDを選択し、電源を投入する】

**手順1.** メイン電源スイッチがオフになっていることを確認し、使用したい段のHDDセレクトスイッチをオンにします。

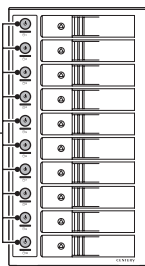
〈例1〉 2、5、7、9段目のHDDを使用する

使用段のHDDセレクトスイッチをオンにします



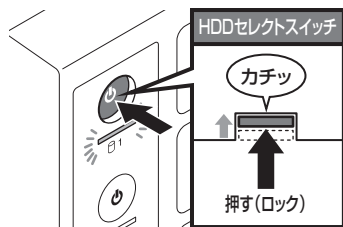
〈例2〉 すべての段のHDDを使用する

すべてのHDDセレクトスイッチをオンにします

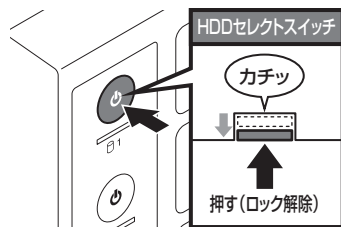


## ■HDDセレクトスイッチのオン・オフ方法

電源オン

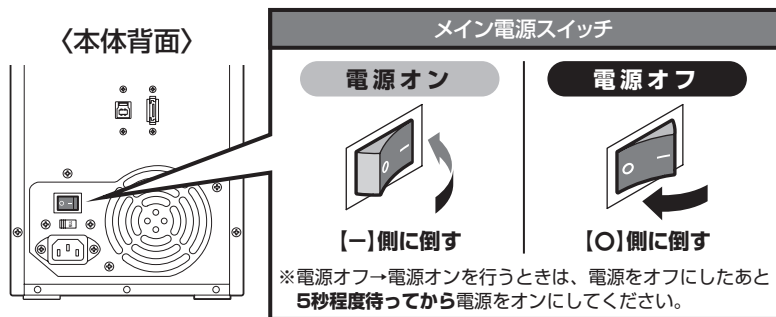


電源オフ



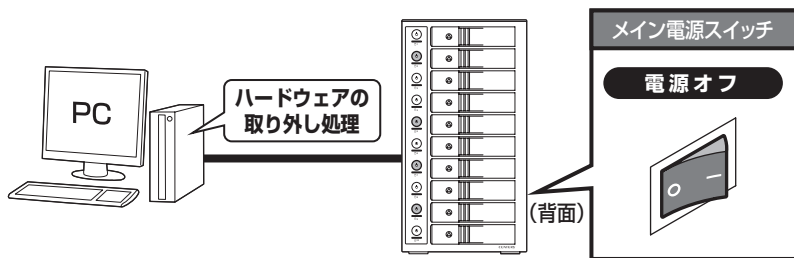
※HDDが入っていない段のHDDセレクトスイッチはオフにしてください。

**手順2.** 使用したい段のHDDセレクトスイッチがオンになっていることを確認し、背面のメイン電源スイッチをオンにします。

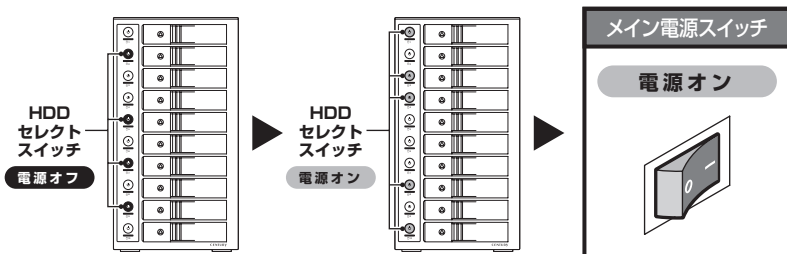


• 他の段のHDDを使用したい時は、PCと接続されている場合はハードウェアの取り外し処理を行い、メイン電源スイッチをオフにしてから、再度使用したい段のHDDセレクトスイッチを操作してください。

→巻末付録15【ハードウェアの取り外し手順】

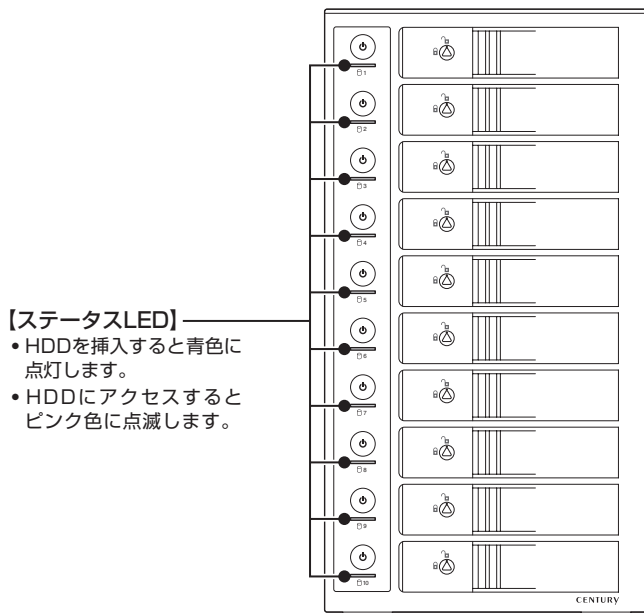


〈例〉 2、5、7、9段目のHDDをオフにして、1、3、4、8、10段目のHDDをオンにする



## 【ステータスLEDについて】

本製品のステータスLEDは次のような動作を示します。



本体の動作	ステータスLEDの状態
HDD未挿入	HDDを挿入していない段のLEDは消灯します。
HDD挿入	HDDを挿入した段のLEDが青色に点灯します。
HDDアクセス時	アクセス中はLEDが青色⇄ピンク色に点滅します。
PC未接続時	HDDを挿入した段のLEDが青色に点灯します。



# 【トラブルシューティング】

主なトラブルの対処方法を説明いたします。

「故障かな?」と思われる場合は、以下をお読みのうえ、記載されている対処方法をお試しください。

## ■認識されない

→以下の点をご確認ください。

- 各接続ケーブル、専用ACケーブルが正しく接続されているか
- ステータスLEDが正しく点灯しているか
- 正しくドライバがインストールされて動作しているか
- I/Fのドライババージョンは最新か
- eSATA I/Fの仕様はポートマルチプライヤーに対応しているか
- Windows XPに2TB超のHDDを接続した場合、OS側の仕様で認識されません。  
2TBまでのHDDをご使用ください。

## ■WindowsでeSATA接続時、ハードウェアの取り外しに本製品のHDDが表示されない

→eSATA接続時のハードウェアの取り外しは、接続されたeSATA I/Fによって可能かどうか異なります。詳しくは、お使いのeSATA I/Fの製造元にお問い合わせください。

また、eSATA HDDの動作中の取り外しは、設定によってデータの破損等につながる場合がありますので、弊社ではおすすめておりません。

## ■スリープ、スタンバイから復帰するとフリーズする(Windows/Mac)

→本製品はスリープに対応しておりません。スリープする前に取り外しを行ってからスリープを行ってください。

## ■eSATA接続時のみ2TB超のHDDが認識できない、または容量を誤認識してしまう

→ご使用のeSATAインターフェイスが2TB超の容量に対応していない可能性があります。

ご使用のeSATAインターフェイスの仕様をご確認ください。

## ■eSATA接続時、1台のHDDしか認識されない

→ご使用のeSATAインターフェイスがポートマルチプライヤーに対応していない場合、1台のHDDのみが認識される状態になってしまいます。

ポートマルチプライヤー対応のeSATAインターフェイスを別途ご用意して、接続を行ってください。

## ■USB接続時にUSB2.0として認識してしまう

→本製品の電源をオンにしたままUSBケーブルを接続すると、接続するタイミングによってUSB2.0機器として認識してしまう場合があります。

本製品の電源はオフの状態でご各ケーブルを接続し、メイン電源スイッチをオンにしてください。



## ■Windows起動後にeSATA接続すると認識されない

→eSATAのホストアダプタの仕様やモード設定によっては、パソコンの起動時に本製品を接続しておかないと認識できない場合があります。お使いのeSATAホストアダプタの仕様をご確認ください。

また、マザーボードのeSATAポートを使用している場合、BIOS上でSATAの動作モードがIDE互換モードになっていると、Windows起動後の接続ができません。

この場合は〈AHCIモード〉に変更することで改善する可能性があります。

※システムの起動HDDと本製品が同じSATAホストに接続されている状態でモード変更を行うと、Windowsが起動しなくなる場合がありますのでご注意ください。

## ■2TB以上のボリュームを作成したが、フォーマットしようとすると2TBで分割されてしまう(Windows 10/Windows 8(8.1)/Windows 7/Windows Vista)

→2TBを超えるボリュームを使用する場合は、HDDの初期化形式をGPT形式にする必要があります。MBR形式で初期化を行っていないかご確認ください。

## ■eSATA接続したが、HDDを10台全部を認識しない

→eSATAインターフェイスによっては、ポートマルチプライヤーの認識台数に制限がある場合がございます。

ご使用のeSATAインターフェイスの仕様をご確認ください。

## ■CIF-eSATAP2R5のRAIDユーティリティで5台までしかHDDを認識しない

→ユーティリティ側の仕様となり、制限事項となります。

その他、他社製のRAIDコントローラでも同様の制限が出てしまう可能性があります。

ご使用のRAIDコントローラの仕様をご確認ください。

## ■eSATA接続だと認識するが、USB接続だとマイコンピュータにアイコンが表示されない(Windows)

→ダイナミックディスク形式でHDDを初期化していないかご確認ください。

USB接続の場合はスタンダード形式のみ使用可能です。

## ■USB3.0接続時、接続してしばらく経つと認識されなくなってしまう

→USB3.0インターフェイス側のドライババージョンが古いと発生する場合があります。

ご使用のUSB3.0インターフェイスのドライバで、新しいドライバがリリースされていないかご確認ください。

## 【トラブルシューティング】(つづき)

### ■マイコンピュータにHDDの一部が表示されない(Windows)

→ドライブレターを "Z" まで使用していないかご確認ください。

Windows側の制限として、HDD、光学ドライブ、USBメモリ等のボリュームに割り当てられるドライブレターは "C"~"Z" までとなり、ドライブレターの範囲を超えたボリュームは認識されません。

### ■新しいHDDをセットしたが、マイコンピュータ内(Windows)、デスクトップ(Mac)にHDDのアイコンが表示されない

→新しいHDDは接続後、領域の確保とフォーマットの作業が必要となります。

本書の【領域の確保とフォーマット】または【Mac OSでの使用方法】【Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法】を参照して初期化の作業を行ってください。

- Windowsでお使いの場合→巻末付録2【領域の確保とフォーマット】をご確認ください。
- Macでお使いの場合→巻末付録16【Mac OSでの使用方法(Mac OS 10.6~10.10まで)】または、  
巻末付録20【Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法】  
をご確認ください。

### ■HDDの回転音が安定せず、認識しない

→HDDの台数に比例して消費電力も大きくなりますので、HDDの台数を減らして症状が変わるかご確認ください。

また、コンセントがタコ足配線になっていると、電圧が低下してHDDの動作に支障が出る場合がございます。

コンセント周りの配線をご確認ください。

## ■2TBのHDDを接続したのに容量が1.8TB程度になってしまう

計算方法に違いはないかご確認ください。

ほとんどすべてのハードディスクドライブメーカーは、公称容量を

• **1MB = 1,000,000 バイト**

で計算した値で示しています。

それに対し、一般的には、

• **1KB = 1024 バイト**

• **1MB = 1024 × 1024 = 1,048,576 バイト**

• **1GB = 1024 × 1024 × 1024 = 1,073,741,824 バイト**

• **1TB = 1024 × 1024 × 1024 × 1024 = 1,099,511,627,776 バイト**

です。

たとえば2TBと表示されているドライブの場合、これを一般的なTBに換算してみますと、

• **2,000,000,000,000 ÷ 1,099,511,627,776 = 約1.8 TB**

となり、200GB程度少なくなることがお分かりいただけると思います。

このような計算方法が(ハードディスクドライブメーカーでは)一般的となっておりますので、ご理解をお願いいたします。

## [FAQ]

**Q：他の機器で使用していたデータの入ったHDDを入れて、そのままデータにアクセスできますか？**

A：基本的には使用可能ですが、以前ご使用いただいていた環境によってはご使用になれない場合があります。

ご使用になれない場合は、フォーマットを行う必要があります。

不慮の事故によるデータの消失を避けるためにも、データが入ったHDDを接続する場合は必ずバックアップをとってからの作業をお願いいたします。

**Q：本製品の電源を入れたままHDDの抜き差しが可能ですか？**

A：対応しておりません。

HDDの抜き差しを行う場合は、必ず本製品のメイン電源スイッチをオフにした状態で行ってください。

**Q：eSATA、USBをそれぞれ別のPCに接続して同時に使用することは可能ですか？**

A：できません。

PCの台数に関わらずeSATA、USBは同時に接続して使用できません。

**Q：どんな形式のHDDが接続可能ですか？**

A：3.5インチサイズのシリアルATA(SATA)HDDが接続可能です。

パラレルATA(IDE)やSAS、SCSI HDDは接続できません。

**Q：Windows ServerやLinuxで動作しますか？**

A：サポート対象外となります。

サポート対象外のOSに関しては弊社で動作確認を行っておらず、ご使用に関しては自己責任での範囲となります。

ドライバの提供や操作方法等をご案内できかねます。

**Q：着脱可能回数は何回ですか？**

A：本製品に装備されているコネクタの耐久性は約10,000回となっております。  
HDD/SSD側にもそれぞれ同様の耐久性が設定されておりますので、詳しい着脱可能回数はHDD/SSDの製造メーカーにお問い合わせください。

**Q：OSの起動は可能ですか？**

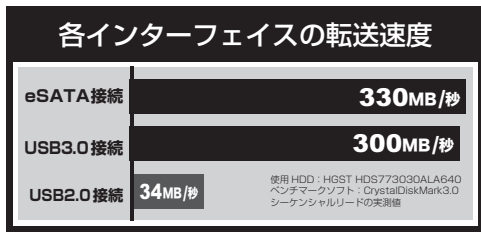
A：eSATA接続で、かつ、ホストがeSATA起動可能である場合のみ使用できます。  
ただし、すべての環境でのOS起動を保証するものではありません。  
※USB接続でのOS起動はサポート対象外とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

**Q：横置きでの使用は可能ですか？**

A：本製品は「縦置き専用」です。  
横置きや逆向き、フロントドアを下にしたの設置、使用はできません。

**Q：USB3.0接続とeSATA接続はどちらが転送速度が速いですか？**

A：お使用の環境やHDDにより異なりますが、弊社の実測ではeSATAの方がわずかに転送速度が早い結果が出ております。



※弊社テスト環境での実測値となります。  
転送速度はご使用の環境により異なりますので、  
あらかじめご了承ください。

## [FAQ] (つづき)

**Q：HDDにアクセスしていないのに、ステータスLEDが青色⇄ピンク色に点滅します。故障ですか？**

A：ウイルススキャンや各ソフトのアップデートチェック、インデックス作成等、OSのバックグラウンド処理で本製品のHDDにアクセスする場合があります。

**Q：30分以上経ってもHDDのフォーマットが完了しません。故障ですか？(Windows)**

A：HDDのフォーマット時、「クイックフォーマット」を選択せず通常のフォーマットを選択すると、フォーマットに時間がかかります。

フォーマットを短時間で完了させたい場合は「クイックフォーマット」を選択してください。

詳しくは、巻末付録2【領域の確保とフォーマット】をご参照ください。

**Q：パソコンの電源のオン、オフに合わせてCRST1035EU3S6Gの電源が連動しますか？**

A：電源連動機能は搭載されておりません。

**Q：HDDのS.M.A.R.T情報が正しく表示されません。故障ですか？**

A：S.M.A.R.Tを参照するソフトによって対応が大きく異なり、表示できるものとできないものがあるようです。

弊社からは表示に対応しているツールの提供はございません。

## 【巻末付録】

# 新しいHDDをお使いの場合は こちらをお読みください

- 領域の確保とフォーマット…………… 巻末付録2
  - Windows 10/Windows 8(8.1)/Windows 7/Windows Vistaの場合 ……巻末付録2
  - Windows XPの場合 ……巻末付録10
- ハードウェアの取り外し手順…………… 巻末付録15
- Mac OSでの使用方法(Mac OS 10.6~10.10まで) …… 巻末付録16
- Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法 …… 巻末付録20

### ！ご注意ください！

- 領域の確保とフォーマットを行うと、HDDを初期化してPCで認識される状態に構成されます。
- 以前、別のPC等でご使用になっていたHDDをご使用の場合、次ページからの作業を行うとHDD内のすべてのデータが消えてしまいますのでご注意ください。
- 通常、データが入っているHDDを接続した場合であれば、次ページからの作業は行わずに認識、データにアクセスが可能となります。

## 【巻末付録】

### 領域の確保とフォーマット

注意：この説明では、HDDにパーティションを分割しない設定で領域を確保する操作を説明しています。

細かく分割する操作に関しては、Windowsのヘルプや参考書を参考にしてください。



この手順どおりに処理を行うと、HDDのフォーマットを行ってHDD内に入っているデータを消去します。

消したくないデータが入っている場合は、領域の確保とフォーマット処理は行わないようにしてください。

### ■Windows 10/Windows 8(8.1)/Windows 7/Windows Vistaの場合

●WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

#### 【Windows 10】

<http://www.century.co.jp/support/faq/windows-10-format.html>



#### 【Windows 8(8.1)】

<http://www.century.co.jp/support/faq/windows8-format.html>



#### 【Windows 7】

<http://www.century.co.jp/support/faq/windows7-format.html>



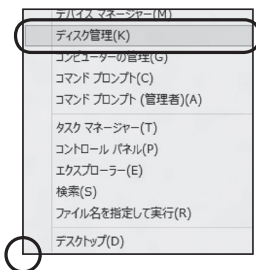
#### 【Windows Vista】

<http://www.century.co.jp/support/faq/windowsvista.html>





1.



## □Windows 10/8(8.1)

画面左下を**右クリック**し、「ディスク管理」を開きます。

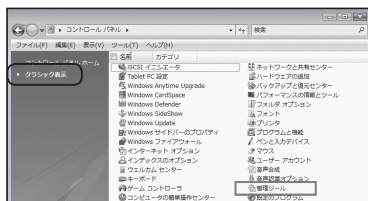
その後は手順.3にお進みください。



## □Windows 7

【スタート】→【コントロールパネル】→【表示方法：小さいアイコン※】→【管理ツール】を開きます。

※コントロールパネルを開いても【小さいアイコン】または、【クラシック表示】にしないと管理ツールが表示されませんのでご注意ください。



## □Windows Vista

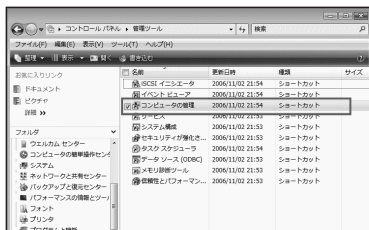
【スタート】→【コントロールパネル】→【クラシック表示※】→【管理ツール】を開きます。

※コントロールパネルを開いても【小さいアイコン】または、【クラシック表示】にしないと管理ツールが表示されませんのでご注意ください。

## 【巻末付録】

### 領域の確保とフォーマット

2.



【管理ツール】の中の【コンピュータの管理】を開きます。

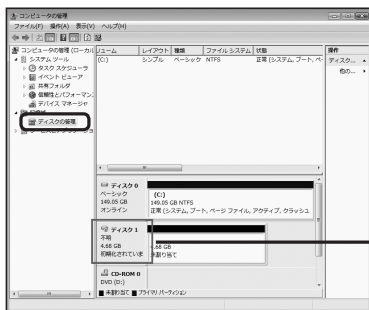
※このとき【ユーザーアカウント制御】ウィンドウが表示されます。

【続行】をクリックしてください。

続行できない場合はユーザーに管理者としての権限がありません。

システムの管理者にご相談ください。

3.



【コンピュータの管理】の【ディスクの管理】を選択すると、接続したディスクが【初期化されていません】と表示されています。

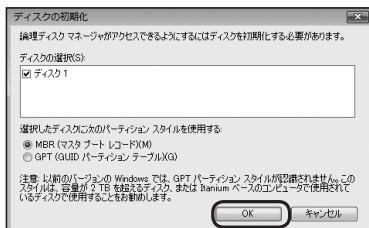
そこを右クリックして表示されるポップアップメニューから【ディスクの初期化】を選択します。

ディスクの初期化(I)

プロパティ(P)

ヘルプ(H)

4.



【ディスクの初期化】ウィンドウが表示されます。

先ほど選択したディスクで間違いのいかを確認して【OK】をクリックします。

5.

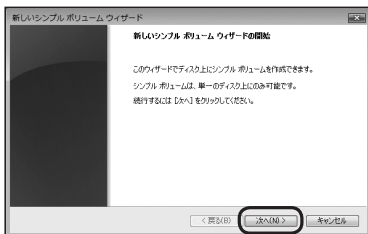


【ディスクの初期化】が完了するとディスクの状態が【オンライン】に変わります。

この状態ではまだ使用できませんので、ボリュームを作成してフォーマットする必要があります。

ディスク名の表示の右側の、容量が表示されているところを【右クリック】すると、ポップアップメニューが表示されますので【新しいシンプルボリューム】を選択します。

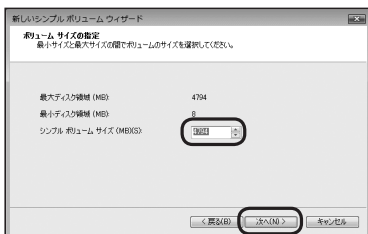
6.



【新しいシンプルボリュームウィザード】が表示されます。

設定する箇所はありませんので【次へ】をクリックします。

7.



【ボリュームサイズの指定】が表示されず。

MB(メガバイト)単位でボリュームサイズを指定します。

ここで指定したサイズがパーティションサイズとなりますので、任意の数値を指定してください。

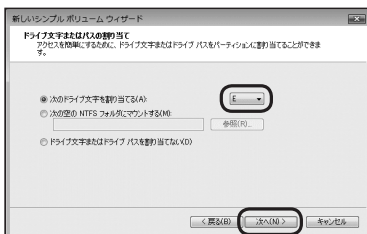
特に指定しなければ最大容量で設定されます。

設定したら【次へ】をクリックします。

## 【巻末付録】

### 領域の確保とフォーマット

8.



【ドライブ文字またはパスの割り当て】ウインドウが表示されます。

ドライブ文字はマイコンピュータやエクスプローラで割り当てられるドライブのアルファベットです。

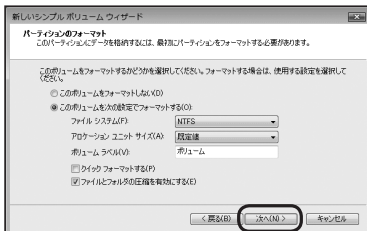
通常、Cが起動ドライブで以降アルファベット順に割り当てられます。

特に指定がなければ空いている割り当て番号のいちばん若いアルファベットが割り当てられます。

【次の空のNTFSフォルダにマウントする】と【ドライブ文字またはドライブパスを割り当てない】は通常使いませんので選択しないでください。

こちらの機能を選択する場合は、Windowsの説明書、ヘルプ、参考書籍等をご参照ください。

## 9.



【パーティションのフォーマット】ウインドウが表示されます。

- **ファイルシステム**

NTFSを選択します。他のファイルシステムは使用しないでください。

- **アロケーションユニットサイズ**

パーティションのアロケーションユニットサイズを指定します。

特に使用するアプリケーション等の指定がない限り、規定値を選択します。

- **ボリュームラベル**

マイコンピュータ等から表示されるボリュームラベルを設定します。

- **クイックフォーマットする**

このチェックボックスを有効にすると、フォーマットする際にクイックフォーマットでフォーマットを行います。

通常のフォーマットと違い、ディスクの全領域をベリファイしませんので、時間がかからない替わりに、不良セクタ等の代替も行われません。

お使いのディスクの状態に合わせて選択してください。

- **ファイルとフォルダの圧縮を有効にする**

このチェックボックスを有効にすると、ファイルとフォルダの圧縮が有効になります。

通常よりも大きな容量を使用できるようになりますが、パフォーマンスの面では圧縮されていない状態よりも劣ります。

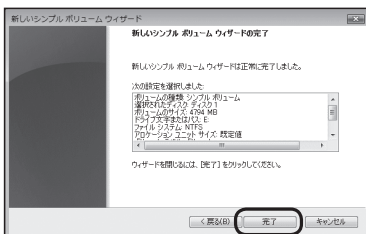
一部のアプリケーションではこの設定が推奨されていないこともありますのでご注意ください。

設定が終わりましたら、【次へ】をクリックします。

## 【巻末付録】

### 領域の確保とフォーマット

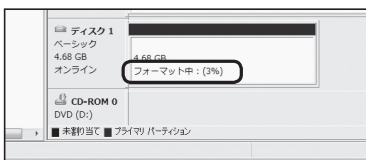
10.



【新しいシンプルボリュームウィザードの完了】ウインドウが表示されます。

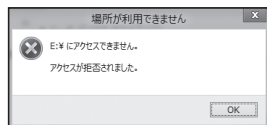
テキストボックスの設定を確認して【完了】をクリックするとフォーマットが開始されます。

11.



これでフォーマットの作業は完了です。ディスクの管理の容量表示ウインドウには、フォーマット完了までの進行状況が表示されます。

フォーマットが完了すると、マイコンピュータにディスクが表示され、使用可能になります。



- フォーマット中にディスクにアクセスしようとするとき警告が表示されますが故障ではありません。
- フォーマット中は、PC、本製品の電源を切ったり、ケーブルを取り外したり、Windowsを終了しないでください。故障の原因となります。

Windows 10/Windows 8(8.1)/Windows 7/Windows Vistaの場合

## 【巻末付録】

### 領域の確保とフォーマット

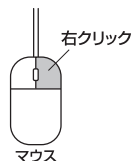
注意：フォーマットにはアドミニストレータ権限を持っているユーザーでログインして行ってください。

#### ■Windows XPの場合

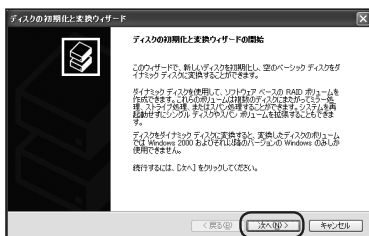
1.



スタートメニューのマイ コンピュータを「右クリック」で開き「管理」を選択します。「コンピュータの管理」ウインドウが開きます。



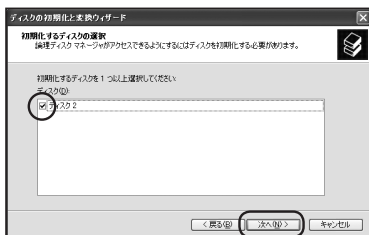
2.



「コンピュータの管理」ウインドウの「ツリー」の中から「ディスクの管理」を選択すると、「ディスクのアップグレードと署名ウィザードの開始」ウインドウが表示されます。

「次へ」をクリックします。

3.

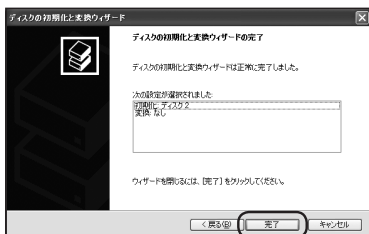


「署名するディスクの選択」ウインドウが表示されます。

署名するディスクにチェックを入れて「次へ」をクリックします。



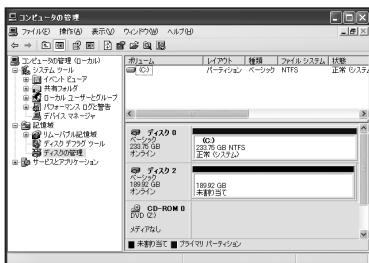
4.



「ディスクのアップグレードと署名ウィザードの完了」ウィンドウが表示されます。

「完了」をクリックしてウィンドウを閉じます。

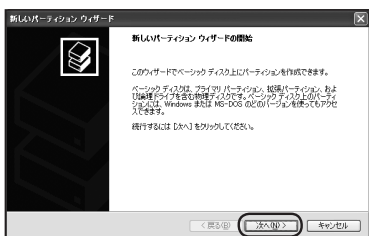
5.



次にパーティションの作成を行います。

「未割り当て」と表示され、斜線になっているディスクがフォーマットされていないディスクですので、「未割り当て」と表示されている部分を「左クリック」で選択し、「右クリック」でメニューを開き、「パーティションの作成(P)...」を選択します。

6.

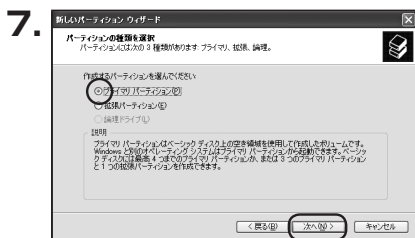


「パーティション作成ウィザード」が表示されます。

「次へ」をクリックします。

## 【巻末付録】

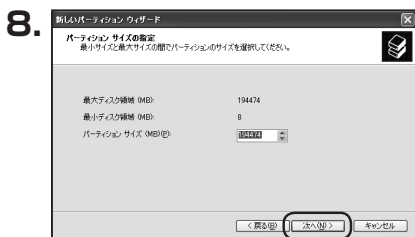
### 領域の確保とフォーマット



「パーティションの種類を選択」ウインドウが表示されます。

「プライマリパーティション」を選択して「次へ」をクリックします。

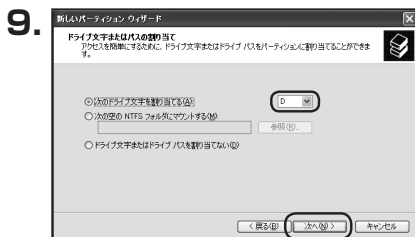
※ひとつのディスク上に5つ以上のパーティションに分割する場合は、拡張パーティションを選択します。



「パーティションサイズの指定」ウインドウが表示されます。

「次へ」をクリックします。

※既定値は最大容量(1パーティション)ですが、複数のパーティションを作成するには、容量を減らし、「パーティション作成ウィザード」をくり返して行うことで、複数のパーティションを作成することができます。



【ドライブ文字またはパスの割り当て】ウインドウが表示されます。

ドライブ文字は、マイコンピュータやエクスプローラで割り当てられるドライブのアルファベットです。

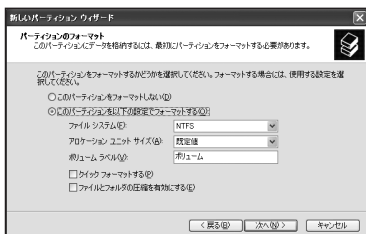
通常、Cが起動ドライブで以降アルファベット順に割り当てられます。

特に指定がなければ空いている割り当て番号のいちばん若いアルファベットが割り当てられます。

【次の空のNTFSフォルダにマウントする】と【ドライブ文字またはドライブパスを割り当てない】は通常使いませんので選択しないでください。

こちらの機能を選択する場合は、Windowsの説明書、ヘルプ、参考書籍等をご参照ください。

## 10.



「パーティションのフォーマット」ウィンドウが表示されます。

このウィンドウでフォーマット設定をすることができます。

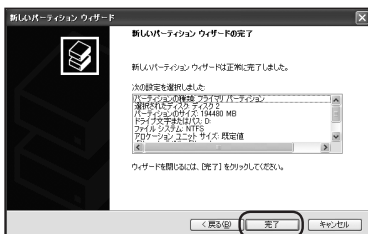
※Windows XPでは32GBを越えるFAT32ボリュームをフォーマットすることができません。

- 使用するファイルシステム  
NTFSとFAT32が選択可能です。
- アロケーションユニットサイズ  
アロケーションユニットの大きさを設定します。通常は既定値のまま変更する必要はありません。
- ボリュームラベル  
「マイコンピュータ」で表示されるボリューム名です。  
指定しなければ既定の「ボリューム」というボリュームラベルが設定されます。
- クイックフォーマットする  
このチェックボックスを有効にすると、フォーマットする際にクイックフォーマットでフォーマットを行います。  
通常のフォーマットと違い、ディスクの全領域をベリファイしませんので、時間がかからない代わりに、不良セクタ等の代替も行われません。お使いのディスクの状態に合わせて選択してください。
- ファイルとフォルダの圧縮を有効にする  
Windowsのファイル圧縮機能を使用します。  
ファイルを圧縮して格納することにより、実際の容量よりも大きく使用することが可能ですが、仕様の読み書き速度の低下をまねくようです。  
詳しくは、お使いのWindowsの説明書、ヘルプ、参考書籍等をご参照ください。

すべて設定して「次へ」をクリックします。

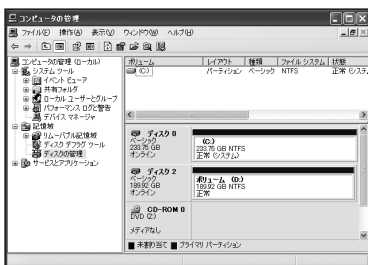
## 領域の確保とフォーマット

11.



「パーティション作成ウィザードの完了」ウインドウが表示されます。  
「完了」をクリックして閉じます。

12.



フォーマットが開始されます。  
「ディスクの管理」で表示されるステータスが「フォーマット中」になります。  
進行状況が100%になり、ステータスが「正常」になればフォーマット完了です。  
使用可能になっていますので、マイコンピュータからディスクアイコンを開いてコピーなどを行ってみてください。



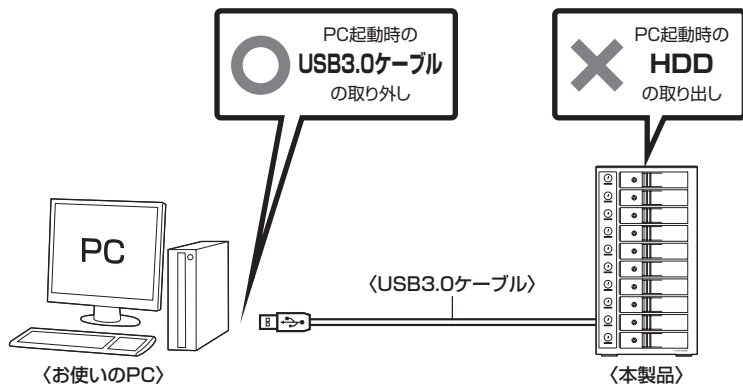
- フォーマット中にディスクにアクセスしようとすると警告が表示されますが故障ではありません。
- フォーマット中は、PC、本製品の電源を切ったり、ケーブルを取り外したり、Windowsを終了しないでください。故障の原因となります。

## ハードウェアの取り外し手順

本製品はUSB接続時、PC起動中にハードウェアの取り外しが可能です。

※eSATA接続時のハードウェアの取り外しは、PCの電源を切った状態で行ってください。

この項で説明する「ハードウェアの取り外し」とは、本製品とPCの接続を解除するという意味です。本製品はホットスワップには対応しておりませんので、HDDの取り付け、取り外しをする際は必ず本製品の電源を切った状態で行うようにしてください。



1. 本製品を接続すると、タスクトレイに「ハードウェアの取り外し」アイコンが表示されます。取り外す際は「ハードウェアの取り外し」アイコンをクリックします。デバイス名は以下のように表示されます。

- Windows XP : USB大容量記憶装置デバイス
- Windows Vista : USB大容量記憶装置
- Windows 10/8(8.1)/7 : USB to ATA/ATAPI Bridge

※搭載したHDDを個別に取り外すことはできません。あらかじめご了承ください。

2. 取り外し完了のメッセージが表示されれば完了です。メイン電源スイッチを切ってケーブルを取り外してください。

※取り外しの詳しい手順はOSにより異なりますので、お使いのWindowsの説明書、ヘルプ、参考書籍等をご参照のうえ、作業を行ってください。「ハードウェアの取り外し」の手順を経ずに本製品を取り外すと、HDDのデータが破損したり、消失するおそれがありますので、必ず「ハードウェアの取り外し」の処理を行ってください。

## 【巻末付録】

### Mac OSでの使用方法 (Mac OS 10.6～10.10まで)

本項では、Mac OSに新しいHDDを接続した際のフォーマット方法を説明します。

※Mac OS 10.11以降でフォーマットを行う場合は、巻末付録20【Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法】をご参照ください。



安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているHDD/SSDがある場合はあらかじめ取り外しを行い、新しいHDD/SSDのみを接続してください。

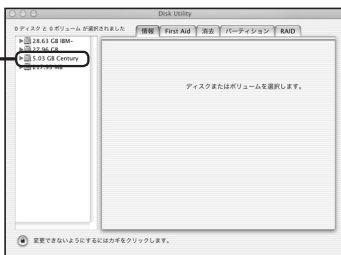
●WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

【Macでのフォーマット方法】

<http://www.century.co.jp/support/faq/mac-format.html>



1.



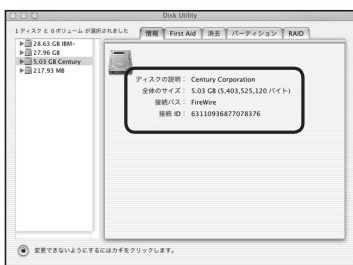
容量が一致する新しいHDD/SSD

アプリケーション>ディスクユーティリティを起動します。

起動すると左側にフォーマット可能ディスクの一覧が表示されますので、新しく接続したHDD/SSDと容量が一致するものを選択してください。

※他のHDD/SSDが表示されている場合はディスクユーティリティを一旦終了し、取り外し処理を行ってからもう一度ディスクユーティリティを起動してください。

2.



接続されているディスクの情報が表示されます。

### 3.



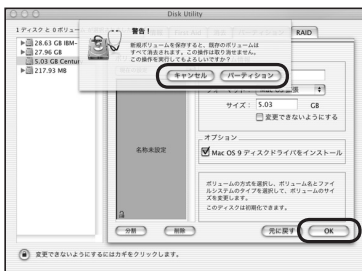
上の「パーティション」タブをクリックします。

パーティション設定を変更できます。

- **ボリューム情報**：ボリューム情報は「ボリューム方式」で選択されたボリューム情報を変更します。  
「ボリュームの方式」で別のパーティションを選択すると、パーティションごとに設定を変更することが可能です。
- **名 前**：作成するボリューム名を変更できます。  
変更しないと「名称未設定」という名前が付けられます。
- **フォーマット**：作成するボリュームのフォーマットを選択します。  
Mac OS標準、Mac OS拡張、UNIXファイルシステム、空き容量が作成できます。  
通常は Mac OS標準か Mac OS拡張を選択してください。
- **サ イ ズ**：作成するボリュームのサイズを変更できます。
- **オ プ シ ョ ン**：Mac OS 9ディスクドライバをインストールチェックをすると、Mac OS 9で動作するドライバをインストールします。
- **分 割**：選択されているボリュームを同じ容量で分割します。
- **削 除**：選択されているボリュームを削除します。
- **元 に 戻 す**：直前の変更を元に戻します。



## 4.



すべて決定したら右下の「OK」をクリックします。  
警告が表示されます。

作成する場合は「パーティション」を、  
キャンセルする場合は「キャンセル」を  
クリックします。

## 5.



フォーマットが完了すると、デスクトップ  
にHDDアイコンが表示されます。

取り外しをする場合は、このアイコンを  
Dockの中のごみ箱にドロップします。

## 【巻末付録】

### Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法



安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているHDDがある場合は、あらかじめ取り外しを行い、新しいHDDのみを接続してください。

●WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

【Macでのフォーマット方法(OSX El Capitan[Mac OS 10.11])】

<http://www.century.co.jp/support/faq/mac-osx-el-capitan-format.html>





1.



フォーマットされていないディスクを接続すると、メッセージが表示されますので、「初期化...」をクリックすると、ディスクユーティリティが起動します。

※手動でディスクユーティリティを起動する場合は、アプリケーション>ユーティリティ>ディスクユーティリティを選択してください。

2.



ウィンドウ左側「外部」の下に接続されているディスクが表示されますので、フォーマットするディスクを選択します。

※フォーマットするディスクの容量等を確認して間違いがないか確認してください。

## 【巻末付録】

### Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法(つづき)

#### 3.



- ❶ ウィンドウ上部にある「消去」ボタンをクリックすると、シートダイアログが表示されますので設定を確認します。

【名前】…ディスクの名前を入力します。

【フォーマット】…通常は「OS X 拡張 (ジャーナリング)」を選択してください。

【方式】…通常は「GUIDパーティションマップ」を選択してください。

※MacとWindows両方で利用したい場合は、フォーマットを「MS-DOS(FAT)」または「exFAT」、方式は「マスターブートレコード」を選択してください。

「MS-DOS(FAT)」は2TBより大きな容量のディスクでは利用できません。

exFATはOSのバージョン(過去のバージョン等)によっては、対応していない場合があります。

- ❷ 「消去」ボタンをクリックすると、フォーマットが開始されます。

## 4.



完了のシートダイアログが表示されればフォーマット完了です。

## 【巻末付録】

### サポートのご案内

【販売・サポート】

株式会社 センチュリー



CENTURY

■サポートセンター

〒277-0872 千葉県柏市とよふたおきなはら十倉二翁原240-9

**【TEL】04-7142-7533**

(平日 午前10時～午後5時まで)

**【FAX】04-7142-7285**

**【Web】<http://www.century.co.jp>**

**【Mail】[support@century.co.jp](mailto:support@century.co.jp)**

～お願い～

修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから  
発送をお願いいたします。

## アンケートにご協力をお願いします

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。  
今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記URLにてアンケートの入力を  
お願いいたします。  
どうぞよろしくお願いいたします。

～弊社商品につきましてのアンケート～

**【URL】<http://www.century.co.jp/que.html>**



## — 本書に関するご注意 —

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたですが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※This product version is for internal Japanese distribution only.

It comes with drivers and manuals in Japanese.

This version of our product will not work with other languages operating system and we provide help support desk in Japanese only.